

## 1. 調査目的

深大寺元町特別緑地保全地区の保全管理計画を策定するに当たり、令和5年度のアンケート調査を踏まえた基本方針（案）やゾーニング計画及び各ゾーンの管理内容（案）に対して、市民の考えを把握するために、アンケート調査を実施した。

## 2. 調査の設計

- (1) 調査対象：オープンハウス来場者（於：深大寺小学校 体育館）
- (2) 調査時期：令和6年10月20日（日）及び令和6年10月22日（火）
- (3) 調査方法：オープンハウス来場者にアンケート調査票を配布

## 3. 回収結果

- (1) 回収数：19票（回収数の内訳は以下の通り。）

回答者の住所	回収数
深大寺元町	16
深大寺南町	2
菊野台	1
計	19

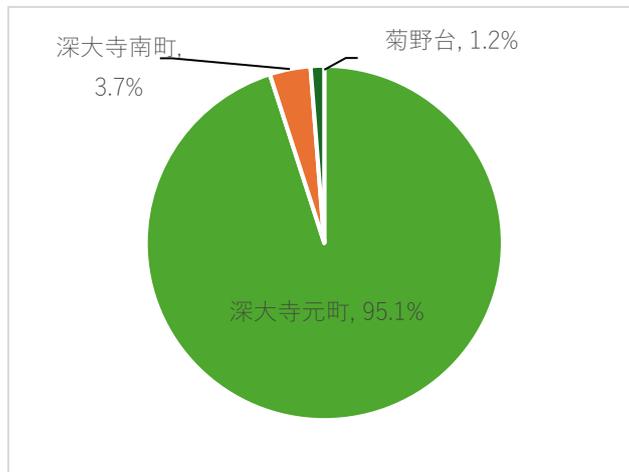
## 4. 設問の構成

内 容
1. あなたご自身のことについて
2. 深大寺元町特別緑地保全地区について
3. オープンハウスの開催について
4. 保全管理計画案の内容について
5. 市民協働について
6. 自由意見

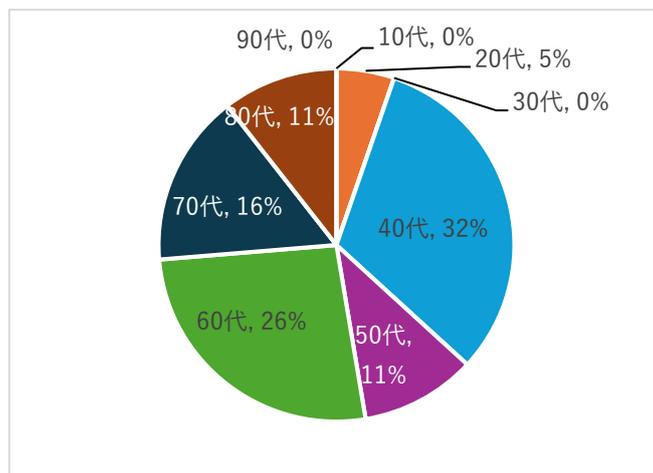
## 5. 調査結果

### (1) あなたご自身のことについて

ア あなたのお住まいについて、当てはまるものに○をつけてください。

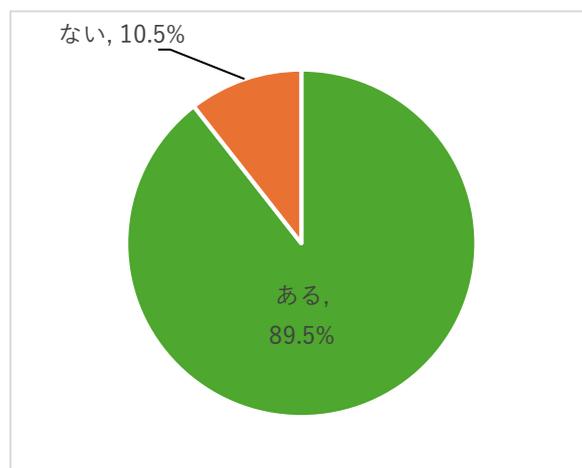


イ あなたの年齢について、当てはまるものに○をつけてください。



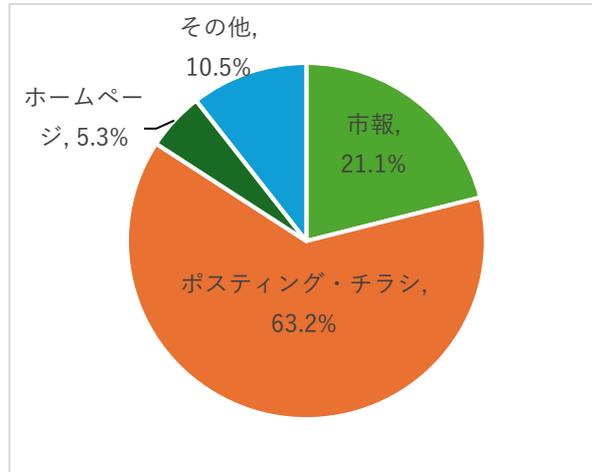
### (2) 深大寺元町特別緑地保全地区について

深大寺元町特別緑地保全地区を実際に見たことはありますか。



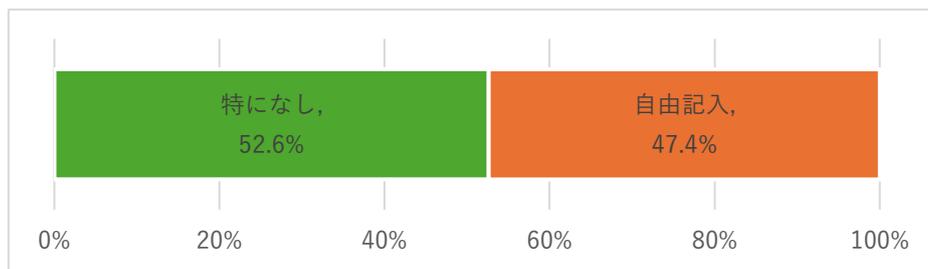
(3) オープンハウスの開催について

オープンハウスの開催を何で知りましたか。当てはまるものに○を付けてください。



(4) 保善管理計画案の内容について

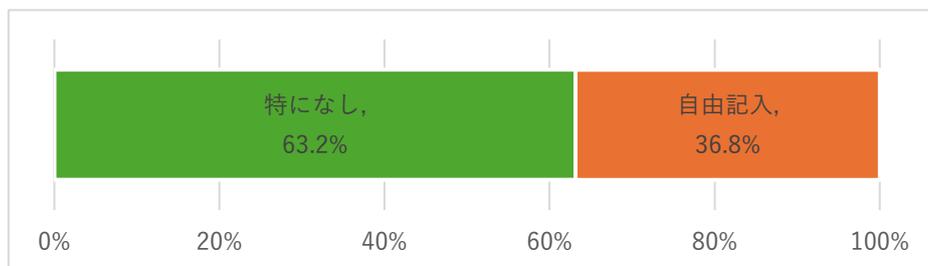
ア 「基本方針（案）・保善管理方法（案）」について



【自由記入】

- ▶非常に良いことだと思うので、実施を望む
- ▶早めに竹を管理，スギの伐採をして欲しい
- ▶下草の伐採など継続的な管理のあり方を知りたい
- ▶特別緑地のみがポツンと残るのはもったいない。特別緑地と自然につながる溶け込むようになる、ある程度の都市計画での開発規制も必要

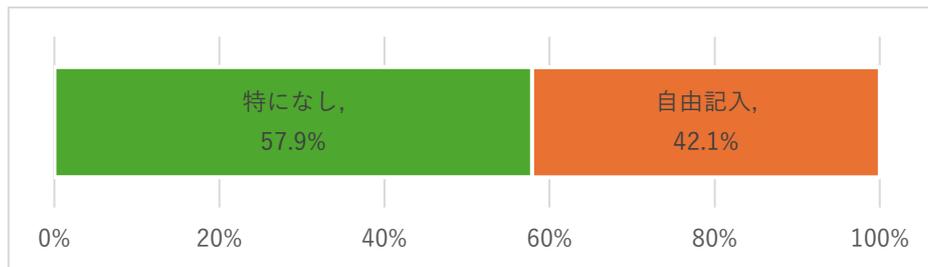
イ ゾーニング（案）について



【自由記入】

- ▶基本的には賛成，計画通りになって欲しい
- ▶住宅の前にある森は，今後も人が入らないようにして欲しい
- ▶ゾーニングに合わせた都市計画に発展させてもよいのではないか
- ▶特性を持ったゾーニングは多様性に必要であるので，ぜひ実施して欲しい

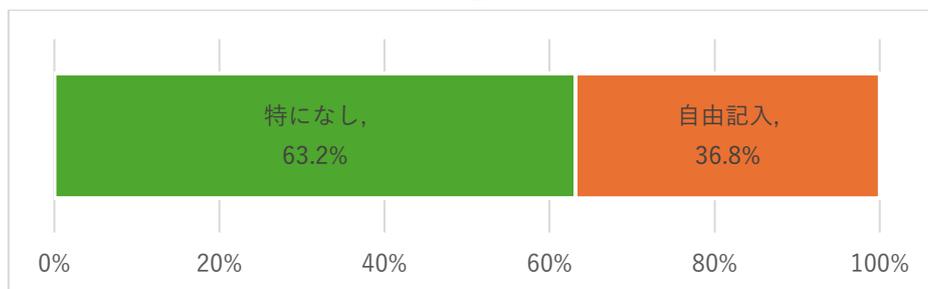
ウ ゾーニング計画（案）「緑地と隣接地との緩衝ゾーン」について



【自由記入】

- ▶基本的には賛成
- ▶緩衝ゾーンの手入れ方法（どの程度の頻度で行われるのか）がイメージしにくい
- ▶暗く少し怖い雰囲気なので，明るい森にして欲しい
- ▶適度な距離間の緩衝ゾーンは必要だと思う
- ▶日照が遮られているので，伐採して欲しい木について相談したい
- ▶強剪定をしないような補植計画にして欲しい
- ▶緑地と隣接地の緩衝ゾーンがあると思う

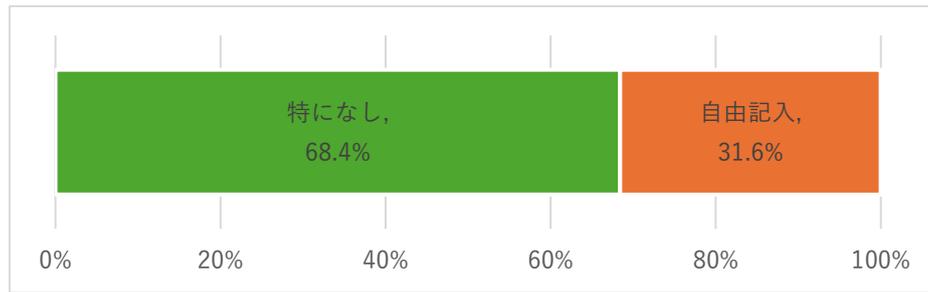
エ ゾーニング計画（案）「保全・活用ゾーン」について



【自由記入】

- ▶とても良いと思う
- ▶一部開放の部分であまり騒がしくならないと良いと思う
- ▶補植と利用エリアを設定して欲しい
- ▶閉鎖ゾーンとの境はどうするのか（フェンス・柵等のイメージが欲しい）
- ▶世代を継いで自然・動植物，歴史について語り合える学べるような作りがあれば良いと思う
- ▶老木は伐採，林床を明るく，雑木林的更新がのぞましいと考える。在来野草を増やす試みがあっても良いと思う（カニ山のカタクリ山，野草園などモデル）
- ▶樹木更新の後も10・20・30年と長期に渡って更新して欲しい

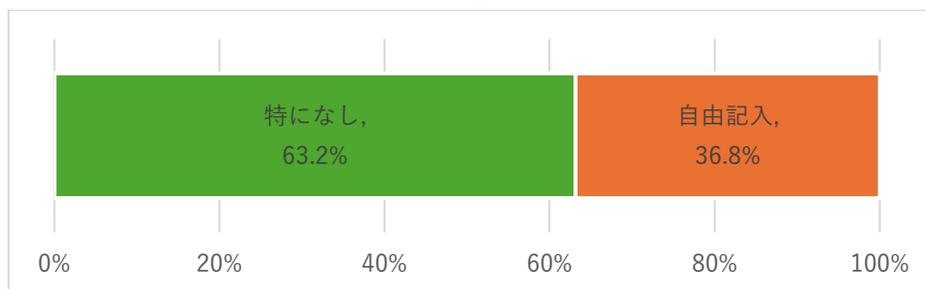
オ ゾーニング計画（案）「保全・再生ゾーン」について



【自由記入】

- ▶よいと思う
- ▶今ある原生的な「らしさ」をなるべく残して欲しい
- ▶土砂災害対策が考えられていて良かった
- ▶大木は保全するのも良いかと思う（フクロウがやってくることもある）

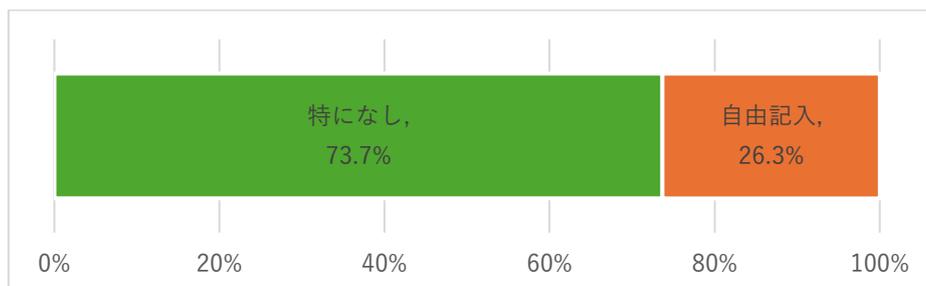
カ ゾーニング計画（案）「保全・更新ゾーン」について



【自由記入】

- ▶よいと思う
- ▶密度が高い
- ▶竹は成長が速いので、定期的な手入れが必要だと思うが可能なのか
- ▶モウソウは手入れしないとすぐ広がるので、少なくすべきかと思う
- ▶竹は根深いので管理が大変だが、根気強く実施して欲しい
- ▶モウソウチクは放っておくとまた茂るので、伐採が必要。イベント等で市民が使えるようにして欲しい。

キ 上記以外の内容について



◀ 将来像に関すること ▶

- ▶雑木林に賛成

- ▶次の世代につなげられるように適度な管理が必要だと思う。市民参加型のイベントで保全活動もできればよい。
- ▶R5 アンケートを読んでいると「子どもたちにとっての環境」を考えた意見も多いように思う。崖は少し危険だが、子どもたちにとっては面白い遊び場。NPOなどでプレーパーク的な場を部分的に作ってもおもしろく、子育て世代にとっては良いのではないか。
- ▶すばらしいと思う
- ▶もっと市民が中に入れるようにして欲しい。人間樹林の会のように市民団体を作っても良いと思う。

《それ以外のこと》

- ▶計画としては良いと思う。どう維持するのが問題だと思う。現在自分で草刈りなどしているが、市でどこまでできるのか。
- ▶活用ゾーン以外でも歩ける程度の幅はあった方がよい。ケヤキの大木をどうしていくか考えて欲しい
- ▶竹は増えるのが速いので、最小限にした方が良いと思う
- ▶保全される方向性を望んでいたの、おおむね賛成
- ▶大木の上部の整理をぜひお願いしたい

(5) 市民協働について

今後の保全管理を行っていく中で、市民との協働（清掃等への協力依頼や市民参加での保全活動の実施等）を検討しています。市民協働についてどう思われているかお聞かせください。

- ▶市民が協力すべきだと思う
- ▶興味はあるし参加も考えている。活動としてどの程度を考えているか、活動中の事故等に保険などどう考えているのか。
- ▶保全活動は重要な取組みだと思うので引き続き地域連携が大切。子どもたちも含めて協働が進むと良い。
- ▶興味はあるが、年齢のこともあり参加は不可能。
- ▶保全活動に興味がある。ゴミが捨てられていたりするのを目にするので、清掃も子どもと共に参加したい。
- ▶同地域に住んでいる住民として参加していきたい。（例えば、学びのイベント、子供を対象としたイベント、保全活動等）
- ▶是非参加したい。雑木林が近くにあることは、とても良いことだと思う。
- ▶市民協働でされた緑地を見てみたい
- ▶保全ボランティアによる保全活動を進めた方がよい
- ▶賛成。現在も下草刈りをしている。刈った草を廃棄するのが大変なので回収して欲しい。
- ▶市民協働に過度に依存しない方がよい
- ▶木は成長するので保全が大切だと思う。市民協働は良い面と悪い面があると思うが、崖線に位置する学校での保全は上手に管理されていると思うので参考にして欲しい。

## (6) 自由意見

本日の説明会に参加されてのご意見・ご感想などお聞かせください

- ▶活用区域が狭いと思った。現状計画の区域だけなら開放しなくても良いのではないか。(開放するのであれば、もっと広域にしたほうがよいのではないか。)
- ▶貴重な緑の保全をお願いしたい
- ▶市のHP 広報誌などでのPRも良いと思う
- ▶今後どの様になるのか、気にしていたので来れて良かった。R5 アンケートのまとめもあり、皆さんの意見が分かった。
- ▶専門家の説明員がいて良かった